

主催 和歌山大学 国際観光学研究センター (CTR)  
共催 世界観光機関 (UNWTO) 駐日事務所  
UNWTO Academy  
後援 国土交通省 観光庁 (予定)  
一般財団法人 関西観光本部



# 国際的視野で考える 日本・関西インバウンドの次なる展開

～観光地経営と DMO s -the UNWTO. QUEST Program～

2019年5月16日(木) 14:00 ~ 17:10  
(受付 13:30 ~)

会場 AP 大阪駅前梅田 1 丁目 AP ホール II

〒530-0001 大阪市北区梅田 1-12-12 東京建物梅田ビル地下 2 階  
(JR「大阪駅」中央南口より徒歩約 2 分)

定員 100 名 参加費 無料 (要事前申込) \* 同時通訳あり

## UNWTO. QUEST とは

UNWTO が実施する DMO 認証制度。おもに DMO の「戦略的リーダーシップ」、「実行力」、「ガバナンス」の 3 領域について、事前の自己評価、改善のためのプログラム提供、監査および認証の 3 段階のプロセスを通して、DMO のクオリティおよび卓越性を向上させることを目的としています。詳しくは、UNWTO ウェブサイトをご参考ください。  
<https://marketintelligence.unwto.org/content/unwtoquest>

## 講演 「観光目的地における組織強化：新たな課題に備えて」

パトリシア・カルモナ (UNWTO マーケット・インテリジェンス & コンペティティブネス部 スペシャリスト)

## 「田辺市熊野ツーリズムビューローの現状と今後の課題」

多田 稔子 (一般社団法人田辺市熊野ツーリズムビューロー 会長)

## 「DMO クオリティー向上のための UNWTO.QUEST」

ソニア・フィギュラス (UNWTO Academy プログラムマネージャー)

## 「自立・持続可能な地域を実現するための観光のあり方とは～日本版 DMO を超えて～」

山田 桂一郎 (JTIC SWISS 代表)

## パネルディスカッション 「国際的視野で考える日本・関西インバウンドの次なる展開

～海外での成功事例に学ぶ～

# プログラム

- 13:30 開場
- 14:00 開会 開会挨拶 加藤 久美 (和歌山大学国際観光学研究センターセンター長、同 観光学部 教授)
- 14:05 講演  
「観光目的地における組織強化：新たな課題に備えて」  
Institutional Strengthening in Destination Management: Preparing DMOs for new challenges』  
パトリシア・カルモナ (UNWTOマーケット・インテリジェンス&コンペティティブネス部 スペシャリスト)
- 14:35 「田辺市熊野ツーリズムビューローの現状と今後の課題」  
多田 稔子 (一般社団法人田辺市熊野ツーリズムビューロー 会長)
- 14:55 「DMO クオリティー向上のための UNWTO.QUEST」  
Quality in Destination Management Organizations: the UNWTO.QUEST certification』  
ソニア・フィギュラス (UNWTO Academy プログラムマネージャー)
- 15:15 休憩
- 15:30 「自立・持続可能な地域を実現するための観光のあり方とは～日本版 DMO を超えて～」  
山田 桂一郎 (JTIC SWISS 代表)
- 15:50 パネルディスカッション  
「国際的視野で考える日本・関西インバウンドの次なる展開～海外での成功事例に学ぶ～」  
パネリスト パトリシア・カルモナ  
ソニア・フィギュラス  
多田 稔子  
山田 桂一郎
- モダレーター 出口 竜也 (和歌山大学国際観光学研究センター研究員、同 観光学部 教授)
- 16:50 質疑応答
- 17:05 閉会 閉会挨拶 伊藤 央二 (和歌山大学国際観光学研究センター副センター長、同 観光学部 准教授)  
※閉会後、簡単な情報交換会を開催いたします。(自由参加)

## ●講師紹介



パトリシア・カルモナ  
Patricia Carmona

UNWTOマーケット・インテリジェンス&コンペティティブネス部 スペシャリスト  
カルモナ氏は、ICEX-CECO 経済貿易研究センター（スペイン）で国際ビジネス管理の修士号を取得後、貿易投資のシニアコンサルタントや国連食糧農業機関（FAO）法務室での国際コンサルタント等、15年以上の専門的経験を持つ。  
2015年10月よりUNWTOに勤め、現在は観光市場情報や競争部門のスペシャリストとして、ディスティネーション・マネジメントの分野を担当する。また、UNWTO内における観光と競争に関する委員会（CTC）や、UNWTO Academyと共同で実施したUNWTO.QUEST認証の制度面や技術部分も担当している。



ソニア・フィギュラス  
Sónia Figueras

UNWTO Academy プログラムマネージャー  
フィギュラス氏は、教育関連業務に20年以上、そして観光関連業務に14年以上従事。現在は、UNWTO の教育部門であるUNWTO Academyにおいて、UNWTO加盟国の職員や一般市民向けの能力開発、エグゼクティブ・トレーニング、eラーニング等教育プログラムの設計や管理、また DMO 認証制度であるUNWTO.QUEST の開発、制定にも携わる。その他、観光局やNGO、国際機関等と協力し多文化及び多言語のオンライン・プログラム提供の連携も進めている。



多田 稔子 (ただのりこ)

一般社団法人田辺市熊野ツーリズムビューロー 会長  
和歌山県生まれ。2005年の市町村合併を機に、五つの観光協会がメンバとなり2006年に設立された「田辺市熊野ツーリズムビューロー」の会長に就任。日本におけるDMOの先駆けとして、熊野古道エリアを「世界に開かれた上質で持続可能な観光地」とすることを目指し活動している。2010年には着地型旅行事業「熊野トラベル」を開始。地域にFIT(外国人個人観光客)という新たなマーケットが形成され、2018年度の売上は4億円を超えた。和歌山大学観光教育研究アドバイザリーボードメンバー。



山田 桂一郎 (やまだけいいちろう)

JTIC SWISS 代表  
1965年三重県生まれ。1987年からアルプス観光の玄関口、スイス・ツェルマット観光局で日本語対応インフォメーション、セールスプロモーションを担当。92年JTIC SWISS 設立し、日本人向けに旅の相談や情報の発信を行っている。「世界のトップレベルの観光ノウハウを各地に広めるカリスマ」として、これまでの世界各地におけるプログラム・ツアーアの実施や観光・集客交流の事業化、マーケティングの経験を活かし、地域・観光振興に関する講演やセミナーを全国で開催する。また、多くの地方公共団体や民間企業等のアドバイザーを務める他、大学や高等教育機関での講師も行う。著書として「観光立国の正体」(共著)他、観光庁観光カリスマ。

## 参加申し込み

右記QRコードより申込フォームに必要事項を入力のうえ、お申し込みお願いします。  
また、Eメールでも申し込みを受け付けます。本文に「セミナー名」「お名前（フリガナ）」「所属」「ご連絡先電話番号」をご記入のうえ、右記までお申し込みください。  
※参加申込期日：2019年5月13日（月）17時



## 参加申し込み・問い合わせ先

和歌山大学 国際観光学研究センター

〒640-8510 和歌山市栄谷 930  
TEL 073-457-7025 FAX 073-457-7886  
Email info-ctr@ml.wakayama-u.ac.jp  
HP <https://www.wakayama-u.ac.jp/ctr/>